

磯部小学校

校長室だより

第18号 令和7年1月16日(木)



1/8 始業式での話

冬休みは楽しく過ごせましたか。冬休み中に大きな事故がなく、新しい年、そして3学期を迎えることができるとてもうれしいです。新しい年を迎えて皆さんは、今年はこれをがんばろうという目標を立てた人も多いと思います。ぜひ目標を達成できるように続けてほしいと思います。

さて、これからいくつかの数字を見てもらいます。その数字が何を表しているか、ひらめいたら、心の中でつぶやいてみてください。

最初の数字は「2025」

そうです、西暦で今年は何年かを表す数字ですね。日本の元号を使うと令和7年となります。

次は、「429」

これは、磯部小学校の子ども的人数です。この429人、全員が楽しい学校生活を送ることができるよう、先生方も皆さんを応援していきます。

では次です。「84」

これは、この3学期を最後に、卒業していく6年生の人数です。6年間でいくつかの学期を過ごすかということ、1年間に3学期あるので、 3×6 で18学期となります。6年生は17学期を過ごしてきて、最後の18学期目に突入したわけです。悔いの無いよう過ごしてください。

では最後の数字は「50」

これは、3学期、皆さんが登校して学校で過ごす日数です。1月から3月までの3ヶ月といっても、休みの日を除くと、学校で友達と楽しく勉強したり、運動したり、遊んだりする日数は50日しかないのです。卒業する6年生は44日しかありません。もちろん、今日が終わると、あと49日、6年生は43日と、1日ずつ減っていきます。

これは桜の枝です(右上写真を提示)。葉の散った枝ですが、ここにはたくさんの小さな芽がついています。これを、冬の芽と書いて(とうが)といいます。寒さも一年の中で一層厳しい時期ですが、校庭の樹木は、寒さが続くこの時期に時間をかけ、栄養分を蓄積し、この「冬芽(とうが)」を大きくさせて、暖かくなる春の訪れをじっと待ちます。今から3か月後の春先に花を咲かせるための準備をしっかりと始めているのです。

皆さんにとっても、3学期は新しい学年の準備をする学期です。

4月になれば自動的に上の学年に上がるつもりではなく、今の学年のうち苦手なことや難しいことが少しでもできるようにしておきましょう。寒さに負けず、心も体もきたえ、サクラのように一回りも二回りも大きくなって春を迎えてほしいと思います。その準備をするのが3学期です。頑張りましょう。(抜粋)